

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果 バドミントン競技の普及、競技力の向上、国際交流の促進、交流人口の拡大による経済波及効果等が期待できる。

指標	指標名	大会来場者数							指標の種類
	指標式	大会来場者数							成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	最終年度
	目標a			10,000	11,000	12,000	12,000		
	実績b	データ等の出典							
	東北 全国	大会主催者（秋田県バドミントン協会）							

把握する時期 当該年度中 12月 翌年度 月 翌々年度 月

指標	指標名								指標の種類
	指標式								成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	最終年度
	目標a								
	実績b	データ等の出典							
	東北 全国								

把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月

指標を設定することができない場合の効果の把握方法
指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性
スポーツの振興、国際交流の促進のほか、交流人口の拡大による地域の活性化を図るためには、大規模スポーツ大会の誘致を進める必要がある。

住民ニーズに照らした事業の必要性
バドミントン日本代表や北都銀行バドミントン部の活躍により、バドミントン競技に対する県民の関心が高まっている。

事業の県関与の必要性
法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの
民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

バドミントン競技の普及、競技力の向上、国際交流の促進のほか、相当数の選手・大会関係者等が県内に滞在することに伴う経済波及効果などを考慮すると、県が関与することは妥当である。

政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定

重点事業 その他